

資料配付の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
 5. 横須賀市政記者クラブ
- 平成25年2月20日同時配付

平成25年2月20日
国土交通省
国土技術政策総合研究所

「東日本大震災報告会～震災から2年を経て～」 の開催について (お知らせ)

国土技術政策総合研究所（国総研）・土木研究所・建築研究所の共催で、**平成25年3月19日（火）**に中央合同庁舎2号館（千代田区霞ヶ関）において、東日本大震災に関する講演会を開催致します。

講演会では、地震発生から2年を迎えるにあたり、国総研・土木研究所・建築研究所の各研究機関において取り組んで来た調査研究の成果や、得られた知見が復旧・復興施策にどのように活かされてきたかを報告するとともに、今後の展望について紹介します。

参加ご希望の方は、下記の申込方法により事前にお申し込み頂きますようお願い致します。なお入場は無料です。

多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時：平成25年3月19日（火） 13時00分 ～ 18時00分
2. 場 所：中央合同庁舎2号館 地下2階講堂（東京都千代田区霞が関2-1-2）
3. プログラム：別紙参照
1. 申 込 方 法：国総研ホームページよりお申し込み下さい。
(URL. <http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/saigai/h23tohoku/index.html>)
(入場無料。定員500名申込先着順。空席が有る場合、当日参加可)

【問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所

〒305-0804 茨城県つくば市旭1番地 企画部企画課 中尾、山本

TEL：029-864-2674、FAX：029-864-1527

東日本大震災 報告会

～震災から2年を経て～

入場無料

日時・場所

平成25年 **3月19日** **火** 13:00～18:00

中央合同庁舎2号館(地下2階) 講堂 (東京都千代田区霞が関2-1-2)

アクセス

東京メトロ 丸ノ内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」下車
東京メトロ 有楽町線「桜田門駅」下車

※庁舎へ入館する際、入口にて入館手続きをお願いします
(身分証明書の提示が必要なため必ずご持参ください)

プログラム

裏面「プログラム」をご覧ください

参加申込み

下記HPよりお申込みください

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/saigai/h23tohoku/index.html>

※定員に達した場合には、申込みを締め切らせていただきます

国土技術政策総合研究所、土木研究所及び建築研究所では、東日本大震災の発生直後から職員を被災地へ派遣し、人命救助や復旧活動等に不可欠な道路や港湾等の供用性評価、応急復旧の為に技術支援に取り組んできました。

また、大震災の教訓を踏まえ、従来の想定を凌ぐ自然災害への新たな対策を含めた技術基準の改定等の研究を行っています。

地震発生から2年を迎えるにあたり、これまでに取り組んできた調査研究の成果や得られた知見が復旧・復興施策にどのように活かされてきたのかを報告するとともに、今後の展望について紹介します。

主催



国土交通省 国土技術政策総合研究所

独立行政法人 土木研究所

独立行政法人 建築研究所

お問い合わせ

国土技術政策総合研究所
企画課 山本
TEL:029-864-2674

東日本大震災報告会 ～震災から2年を経て～ プログラム

■日 時:平成25年3月19日(火)13時～18時

■場 所:中央合同庁舎2号館(地下2階)講堂(東京都千代田区霞が関2-1-2)
 ※庁舎へ入館する際、入口にて入館手続きをお願いします。また、「**身分証明書**」の提示が必要なため必ずご持参ください。

■参加費:無料(意見交換会に出席される方は会費3,000円)

時間	分野	発表課題	発表者
13:00 ~ 13:05		主催者挨拶 <国土技術政策総合研究所長 上総 周平>	
13:05 ~ 13:10		セッション1:液状化 <土木研究所 耐震総括研究監 田村 敬一>	
13:10 ~ 13:25	地盤	地盤の液状化判定の高度化に向けた取り組み	土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 主任研究員 石原 雅規
13:25 ~ 13:40	都市	液状化被災住宅地の復旧に向けた国総研の技術支援	国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市計画研究室 主任研究員 大橋 征幹
13:40 ~ 13:55		質疑応答	
13:55 ~ 14:00		セッション2:地震・津波外力 <国土技術政策総合研究所 建築災害対策研究官 奥田 泰雄>	
14:00 ~ 14:15	建築	長周期地震動の予測と建築物応答	建築研究所 構造研究グループ 主席研究員 大川 出
14:15 ~ 14:30	道路	構造物に対する津波作用の研究と今後の展望	国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター 地震防災研究室 主任研究員 片岡 正次郎
14:30 ~ 14:45	港湾	津波に対する沿岸防災の強化に関する研究	国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 津波災害研究員 高田 直和
14:45 ~ 15:00		質疑応答	
15:00 ~ 15:15		休 憩	
15:15 ~ 15:20		セッション3:地震・津波への対応(1) <国土技術政策総合研究所 河川研究部長 藤田 光一>	
15:20 ~ 15:35	海岸	津波に対して粘り強く効果を発揮する海岸堤防の研究状況	国土技術政策総合研究所 河川研究部 海岸研究室 室長 諏訪 義雄
15:35 ~ 15:50	港湾	防波堤の耐津波設計の基本的考え方	国土技術政策総合研究所 港湾研究部 港湾施設研究室 室長 宮田 正史
15:50 ~ 16:05	河川	河川津波遡上の対策について	国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 室長 服部 敦
16:05 ~ 16:20	河川	寒冷地の河川津波に関する研究	土木研究所 寒地水圏研究グループ 寒地河川チーム 上席研究員 伊藤 丹
16:20 ~ 16:35		質疑応答	
16:35 ~ 16:40		セッション4:地震・津波への対応(2) <国土技術政策総合研究所 地震災害研究官 運上 茂樹>	
16:40 ~ 16:55	建築	東日本大震災による建築物被害を踏まえた対応について	国土技術政策総合研究所 建築研究部 基準認証システム研究室 室長 深井 敦夫
16:55 ~ 17:10	下水道	災害時における下水の排除・処理の確保に向けた取り組み	国土技術政策総合研究所 下水道研究部 下水処理研究室 室長 原田 一郎
17:10 ~ 17:25	道路	津波作用により橋に生じる挙動の解明と対策	土木研究所 橋梁構造研究グループ 上席研究員 星隈 順一
17:25 ~ 17:40	河川	河川堤防の地震対策の高度化に向けた取り組み	土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 上席研究員 佐々木 哲也
17:40 ~ 17:55		質疑応答	
17:55 ~ 18:00		閉会挨拶 <土木研究所 理事長 魚本 建人>	
18:30 ~ 20:30		意見交換会(中央合同庁舎2号館2階 ダーリントンホール 会費3,000円) ※報告会終了後、意見交換会を開始しますので是非ご参加下さい。 (事前登録制となります。参加を希望される方は、報告会の申込みフォームにてご登録ください。)	